



速度取締り指針

令和 2 年 1 月
湯 沢 警 察 署

速 度 取 締 り 重 点

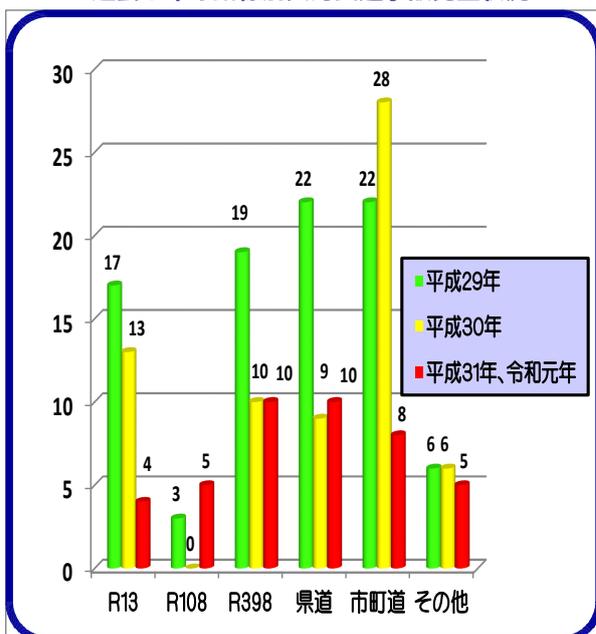
次の路線、時間帯を重点に速度取締り活動を推進する。

ただし、事故発生状況等により重点以外の路線、時間帯であっても、速度取締りのほか、飲酒運転、信号無視、一時不停止違反、横断歩行者等妨害違反など実情に即した交通指導取締りを実施する。

重点路線	重点時間帯	取締り実施区間	規制速度
国道13号	9:00～16:00	湯沢市岩崎、横堀地区	50キロ
国道108号	9:00～16:00	湯沢市秋の宮地区	50キロ・法定
国道398号	9:00～16:00	湯沢市字山谷、羽後町足田地区	50キロ
県道、市町道	9:00～16:00	湯沢市三梨町、羽後町大戸地区	50キロ

湯沢警察署管内の人身交通事故実態等

～過去3年の路線別人身交通事故発生状況～



過去3年間の路線別人身交通事故発生状況を比較すると、相対的に国道13号及び398号、市町道の発生が多い。

平成31年（令和元年）中は、管内3国道で19件(全体の約45%)発生し、県道では10件が発生(全体の約24%)した。市町道での発生は昨年、一昨年と比較して大幅に減少した。

例年、春の行楽期から夏場にかけて国道における交通事故の発生が多く、今後も重大交通事故の発生が懸念される。

～過去3年の人身交通事故発生状況～

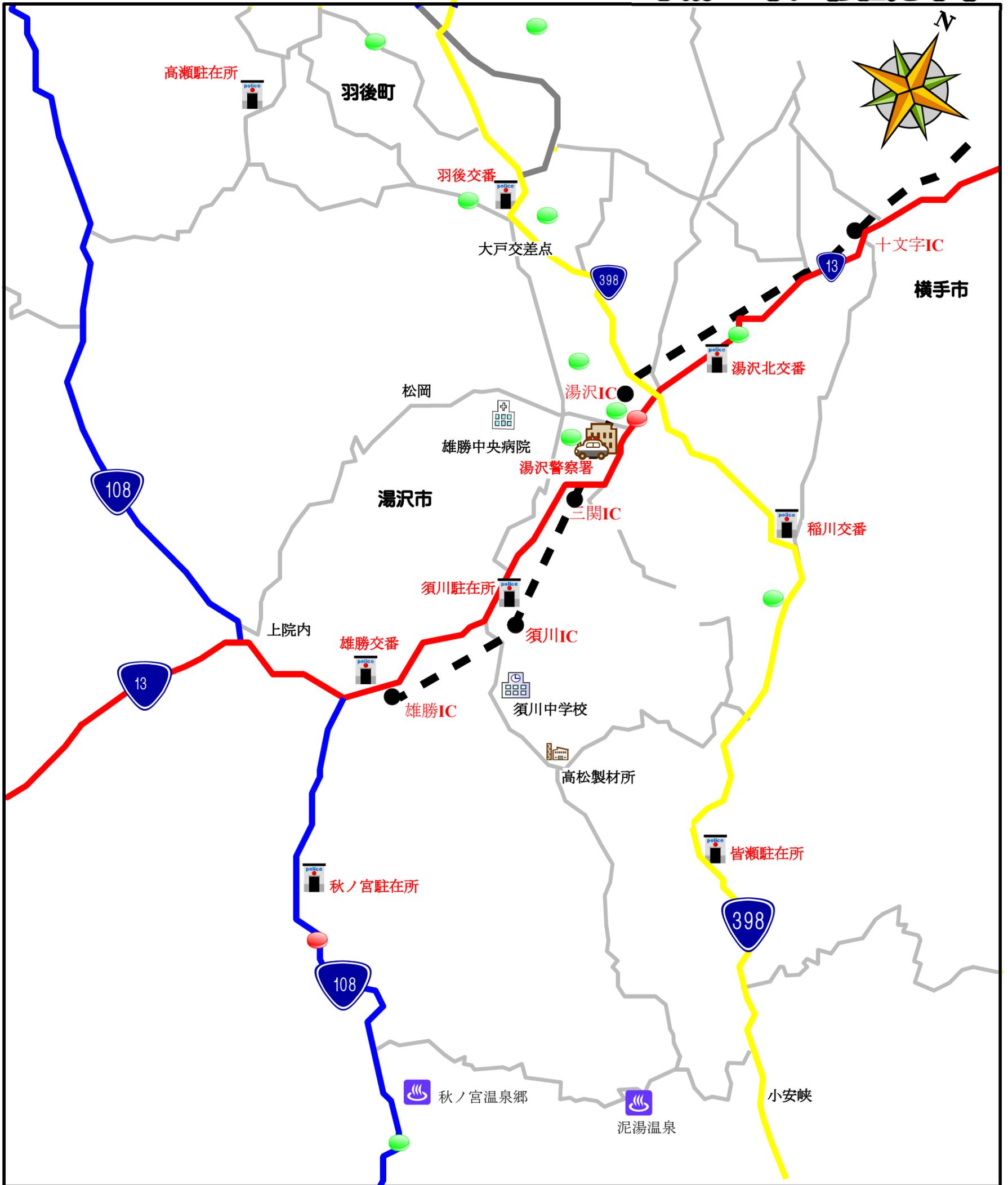
	発生件数	死者数	負傷者数
平成29年	89	1	110
平成30年	66	3	71
令和元年	42	2	52

- 国道13号は、横手市から山形県へ通じる管内の主要幹線道路で、商業地域や小中高生の通学路となっている市街地を縦断しているため、引き続き速度取締り重点路線に指定して交通取締りを継続する。
- 国道108号、398号及び県道は管内から県境等へ通じる幹線道路で、自動車専用道路と結ばれているインターチェンジもあり、夜間の交通量は閑散であるが、日中の交通量は極めて頻繁である。
- 市町道等の生活道路における人身事故を抑止するため、速度取締りのほか、信号無視や一時不停止、横断歩行者等妨害違反取締りも実施する。

湯沢警察署管内

重大交通事故発生状況

平成31年、令和元年中



-  交通死亡事故発生地点
-  重傷交通事故発生地点

- ・ 国道において交通死亡事故が2件発生した。
- ・ 路線別では、国道や県道における人身交通事故の発生が多い。
- ・ 重大交通事故は、湯沢市中心部で多く発生している。
- ・ 駐車場における重傷交通事故も3件発生した。
- ・ 昨年と比較すると、市町道における重大事故が大幅に減少した。